



令和3年度 保護者・生徒・地域の皆さんへ

長野高等学校 学校長だより

(「学校長だより」はホームページにも掲載しています。)

令和4年
No 16

2月28日(月)

(今号は、1・2・3年生徒と保護者にメールのみで配信です)

3年生の皆さんの門出に、幸あれ！

2月18日(金)で本校の後期特編も終了し、3年生の皆さんは私立大学の入試や先週末の国公立大学の前期試験を受験など、まだまだ進路実現に向けて邁進している最中です。今後は3月上旬に中期試験、中旬に後期の各大学の個別試験と入試が続きます。コロナ禍における受験でさえ大変なのに、先週末の前期試験は特に北海道で交通網の混乱でたどり着くだけでも難儀だったと思います。皆さんの成果が期待通りとなることを祈っています。

皆さんは3月2日(水)が卒業式となり、いよいよ次のステップに進む時となりました。本当に3年間はあっという間でした。コロナ禍だけでなく台風19号の自然災害で創立120周年記念式典も中止になるなど、大変な3年間だったと思います。2年前の今頃は、40名の人が行くはずだった「米国リーダー研修」を、経済的な負担がないようにキャンセルするのに県教委等とやり取りしたり、さらに3月の休校や4月から5月までの休校へ対応する日々でした。皆さんにとってはクラブ活動の合宿・遠征・練習・発表会等々が中止となり、さらにクラス替えをした今のクラスでの活動も4月当初の数日だけ、という状況で2年生が始まりました。生徒会最大行事の金鶏祭は先輩方がリモート等を駆使してどうにか実施しましたが、台湾研修旅行は実施できませんでした。その代わり、台湾の7つの高校とはオンラインでの交流を試み、代替活動としてクラス単位での県内・近県の1泊2日の研修旅行を生徒の皆さんに計画してもらいました。3年生となった今年度は、クラブ活動では地区・県・全国大会や発表会等も実施でき、金鶏祭も皆さんの努力や工夫で、飲食や来場者を除いては、ほぼ例年に準ずる内容で実施できました。しかし感染レベルの悪化に対応が必要だったので、学習合宿はできず、秋季クラスマッチは延期となり1日実施となるなど、例年通りの教育活動が実施できたとは言い難い状況でした。



長野高校の桜
平成31年4月18日撮影



2年時 台湾生徒とのオンライン交流
(左)グループ毎 (右)クラス毎



2年時 研修旅行 宮本は6組の「軽井沢」に同行しました。
(左)カーリング体験 (右)白糸の滝

このように入学前には想定しなかった状況は校長としては大変申し訳なく思うところですが、皆さんがクラス・クラブ・学習活動等々で、この状況の中、できることを模索しながら高校生活を充実すべく日々過ごしてくれたことに感謝するとともに、うれしく、心強い思いです。卒業後も元気で新たな進路に向けて邁進していつてもらいたいと思います。まずは**ご卒業おめでとうございます。皆さんの進む道に幸多かれ、**と願っています。

3年生保護者の皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。

ご連絡を差し上げましたように「まん延防止等重点措置」が延長となりましたので、当初はできるだけ例年の卒業式に近づけようと思っていましたが、残念ながら3月2日(水)の卒業式にご参加頂ける保護者様は「1名」とし、ご来賓のご祝辞も「なし」とし、対策を施して卒業式を挙行いたしますことにご理解願います。この3年間、本校の教育活動にご理解とご支援を頂きまして、本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

平成31年 1年生 駅伝大会の旧クラスの応援旗

5月1日から元号が「令和」となりました。4月26日(金)の駅伝大会後は10連休で、次の登校日は5月7日(火)だったので、閉会式で「皆さん、令和の時代にまた会いましょう。」と校長挨拶。

5組の応援旗を、校長の独断と偏見で「1年生らしい初々しさが感じられる」という事で表彰しました。



令和3年 3年生 金鷄祭の各クラスの壁画

昨年7月、金鷄祭の際に、テニスコートのフェンスに張り出された各クラス壁画を宮本が撮影。3年の1～7組各クラス作品です。

